

消防防災航空体制の再構築について

長野県危機管理部消防課

1. 「消防防災航空体制のあり方検討会」での検討

<検討結果>

- H29. 6 ~ H29. 11
 - ① 林野火災の消火活動から段階的な活動を再開していく。
 - ② 民間航空会社からの機体借上げ、操縦士・整備士派遣により対応する。
 - ③ ダブルパイロット制、安全運航管理幹の配置など更なる安全対策を講じる。
 - ④ 新機体のヘリコプター導入に向けた準備を早期に進める。

2. 県消防防災航空センターの体制充実

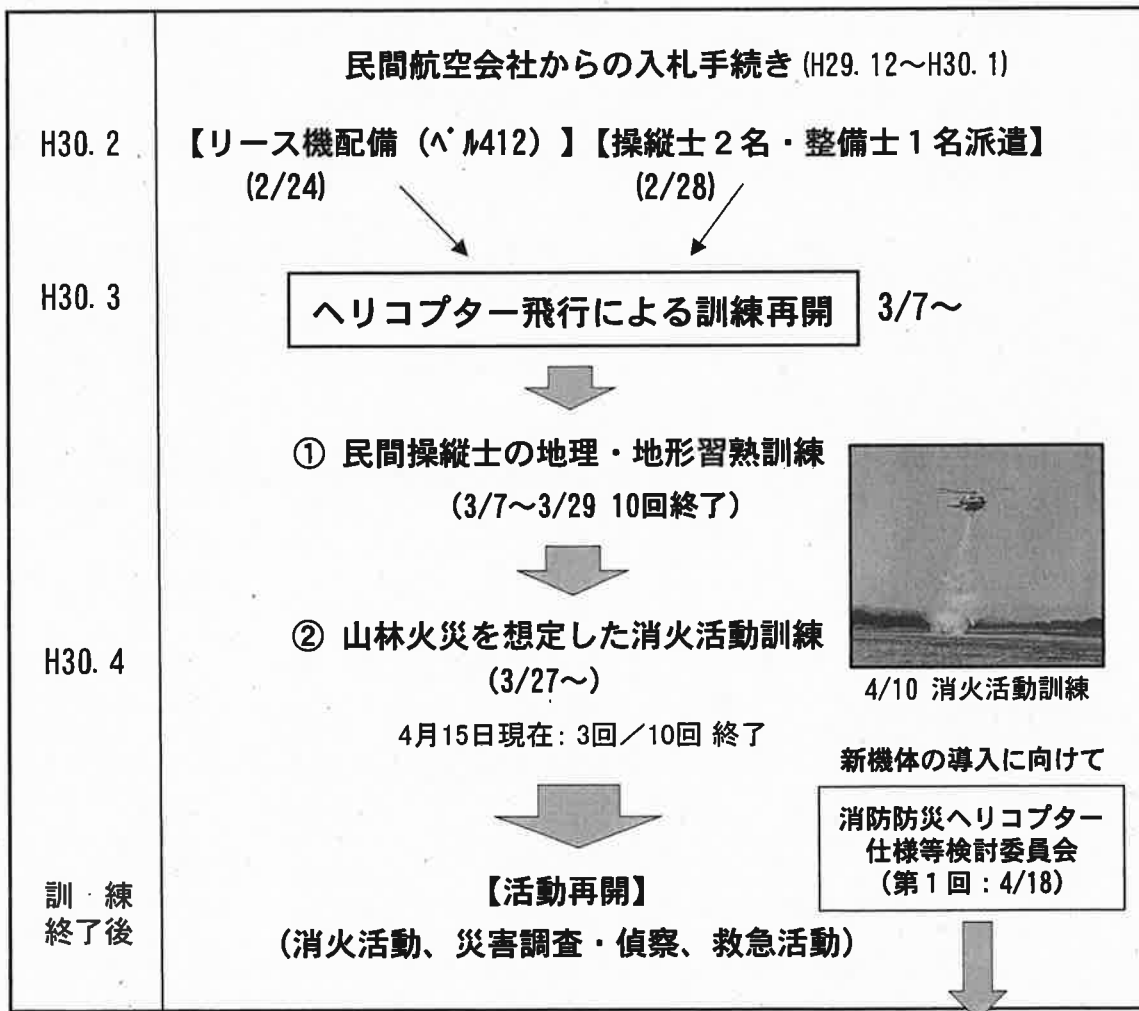
H29. 12 安全運航管理幹の着任 (12/11) 成山 誠氏
元陸上自衛隊航空隊副隊長

H30. 1 消防吏員の前倒し派遣 (1/1~) 5名
⇒8名 (内4名が消防隊OB)



航空センター
格納庫内での訓練

3. 消防防災ヘリコプターによる運航再開の動き



4/10 消火活動訓練